

令和4年度 第2回 介護・医療連携推進会議 議事録

R5.2.21 (火) 14:00 ～ ナザレ園ホーム・ライフ・サービス常陸太田

1.開会

2.議題

① 事業報告 (実績)

(1) 令和4年10月～令和5年2月までの事業報告 (実績)

- ・ 10月 新規0件 終了1件 計22件
- ・ 11月 新規1件 終了1件 計22件
- ・ 12月 新規0件 終了0件 計20件
- ・ 1月 新規2件 終了2件 計22件
- ・ 2月 新規1件 終了0件 計20件

要介護度1の方が多いが、最近では退院からの依頼で要介護3以上の方も増えてきている。

サービス地域は旧太田市内が多い。

(2) その他

- ・ 苦情相談 0件

- ・ 新型コロナ感染状況 利用者様・職員の感染発生なし
職員は出勤時の検温・感染対策実施
週2回抗原検査を実施中。
利用者様は訪問時に毎回検温を実施し、体調観察。

- ・ ハラスメント報告 1件
別紙で「ハラスメント報告書」を配布。

② 質疑・応答

【ナザレ園在宅サービス総括所長】

金砂郷地区も事業所からあまり離れていないが、利用者数が少ないのはなぜ？

【ナザレ園サポート24常陸太田 所長】

特段理由はないが、金砂郷地区は訪問介護での利用が多い。

【外部有識者】

11月新規利用者様で1月に亡くなられた方は短い期間だったが、ご家族もサービスを利用して良かったと思われているのではないかと。

【ナザレ園サポート 24 常陸太田 所長】

ご家族と一緒にいたことで活気が戻ったように感じる。
最期はご家族に看取られた。

【外部有識者】

1月の新規利用者様でご本人とご家族は継続して入院を希望されていたと記載があるが？

【ナザレ園サポート 24 常陸太田 所長】

ご主人様が強く退院を望まれ、在宅でのサービス利用開始となった。

【ナザレ園在宅サービス総括所長】

看護師の視点から今回の事業報告（実績）はいかがでしょうか。

【連携先 看護師】

癌末期での利用は介護と看護が連携を取りながら、より良い時間を利用者様に過ごしていただきたい。

【ナザレ園在宅サービス総括所長】

ハラスメントについては研修等で勉強しながら、予防を検討していきたい。

【ケアマネジャー】

ケアマネも一人で訪問するので、訪問する際は注意していきたい。

【ナザレ園サポート 24 常陸太田 所長】

男性・女性どちらの職員もいると一つの予防になるのではないかと。

【ナザレ園在宅サービス総括所長】

本当に心配な時は2人で訪問する等の対策も必要。

（定期巡回サービスは原則1人で訪問することになっているが）

【常陸太田市役所】

ハラスメントについて対策等の指針を事業所で作成していただき、職員を守っていただきたい。

【外部有識者】

ハラスメントについてはとても難しい問題だと思う。利用者様に怪我をさせてはいけないという考えから抵抗にブレーキが掛かることもある。

【ナザレ園在宅サービス総括所長】

訪問時に防犯ブザーを携帯するなどのことも今後考えていきたい。

③ 自己評価・外部評価 評価表について

自己評価をするにあたって、職員一人ひとりが振り返りをする良い機会になった。外部評価をしていただき、2/28 までに返信用封筒にて投函をお願いしたい。

④ 次回開催日時について

2023 年 9 月中を予定